

コロプラスト・ネット



夏場の対策 - 臭いの対策と服装の工夫

暑い季節になり、ストーマ装具からの臭いの漏れについて懸念される方や、薄手の服を着るとストーマ装具が目立ってしまうのではないかと心配される方がいらっしゃいます。

そこで今号では夏場の対策の第2弾として、「臭いの対策」と「服装の工夫」についてお届けします。

臭いの対策について

現在発売されているストーマ袋のほとんどは防臭フィルムが使用されており、袋から臭いが漏れることはありません。臭いの漏れが気になる場合は次の項目を確認してみましょう。

考えられる理由

対策

- 臭いの原因となる食物をよく食べる



ネギ、にら、にんにくなどは臭いの原因となりますので、少し控えてみましょう。詳しくは「コロプラスト・ネット：食事③」をご覧ください。

- 皮膚保護剤の下に排泄物が漏れている



皮膚保護剤の交換時には、はがした後の皮膚保護剤を見て排泄物の漏れを確認しましょう。漏れがあると臭いの原因になりますので、汗が原因ではがれやすくなっている場合には交換間隔を短くしてみましょう。また、漏れの原因が皮膚保護剤が皮膚に密着していないためと思われる場合には、皮膚保護剤を補正するなどの工夫をしましょう。詳しくは「コロプラスト・ネット：ストーマケア②」をご覧ください。

- ストーマ袋の中を洗っている



ストーマ袋の中を洗うと、水に混じった排泄物が袋の外側に付着して臭いの原因になることがあります。排泄物を排出した後は、排出口部分をきちんと拭き取ることで臭いは防げます。また、排泄物をストーマ袋内に多く溜めず、こまめに処理することも大切です。

- 同じストーマ袋を長い間使用している



フィルター付きのストーマ袋を長い間使うと、フィルター機能が低下して臭いが漏れることがあります。採尿袋や蓄尿袋も、袋の外側に尿が付着することがあり、長い間使うと臭いの原因になります。衛生上の問題もありますので、目安とされている使用期間を守りましょう。

さらに工夫してみましょう！

これらの対策のほかに、ストーマ袋の中に入れて排泄物の臭いを抑える液体消臭剤や、ストーマ袋を包む消臭パウチカバー、ストーマ装具全体を包む消臭腹巻きのような商品を使用してみるのもよいでしょう。



消臭剤の使用

液体消臭剤 「コロプラスト デオドロップ」

便や尿の臭いを抑える液体消臭剤で、主成分の金属塩化合物がアンモニア、メルカプタンなどの臭い成分を化学的に中和し、消臭します。柑橘系の香りです。

使用方法

装具交換時にストーマ袋内に6～10滴入れ、袋を軽くもんで全体になじませます。



消臭効果のあるパウチカバーや腹巻きの使用

ストーマケア消臭製品 イノドールクイック瞬感消臭® 「消臭パウチカバー」「消臭はらまき」

セラミックスが臭いを素早く吸着し、金属イオンが強力に分解します。排泄物の臭いや腸内ガスの臭いの主成分であるインドールの94%、硫化水素の85%を30秒で消臭します。

消臭パウチカバー



消臭はらまき



※イノドールクイック瞬感消臭に関する詳細はセーレン株式会社 (TEL:0120-469-028) までお問い合わせください。

服装の工夫について

薄着になる夏の季節は、ストーマ装具が服の上から目立ってしまうのではという心配があります。目立たないために、ストーマ保有者の方が実際に工夫されている例を挙げましたので参考にしてください。

- ゆったりとした服装 (女性ではチュニックタイプなど)
- 柄物の服
- (普通のジーンズではストーマやストーマ袋が圧迫される場合) マタニティー用のジーンズ



また、皮膚にストーマ袋が直接接触していると、その部分に汗が溜まって皮膚障害を起こしたり、装具がはがれやすくなることがあります。下着を工夫したり、タオル地などの布をストーマ袋と皮膚の間にはさむなどの工夫をするとよいでしょう。詳しくは「コロプラスト・ネット：夏場の対策①」をご覧ください。